

貸借対照表

平成30年 3月31日現在

一般財団法人 長岡産業交流会館

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	38,935,140	41,152,528	△ 2,217,388
未収金	3,392,427	3,006,763	385,664
流動資産合計	42,327,567	44,159,291	△ 1,831,724
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	895,685	895,685	0
投資有価証券	99,104,315	99,104,315	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
建物	1,513,565,389	1,584,810,620	△ 71,245,231
什器備品	26	26	0
会館運営積立資産	26,714,810	17,211,810	9,503,000
事業開催積立資産	20,000,000	20,000,000	0
退職給付引当資産	45,133,050	42,512,050	2,621,000
特定資産合計	1,605,413,275	1,664,534,506	△ 59,121,231
(3) その他固定資産			
建物	158,783,193	163,264,752	△ 4,481,559
建物附属設備	59,399,541	0	59,399,541
什器備品	694,696	804,983	△ 110,287
電話加入手権	533,952	533,952	0
保証金	40,000	40,000	0
その他固定資産合計	219,451,382	164,643,687	54,807,695
固定資産合計	1,924,864,657	1,929,178,193	△ 4,313,536
資産合計	1,967,192,224	1,973,337,484	△ 6,145,260
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,621,356	3,022,365	598,991
前受金	5,681,543	5,027,443	654,100
預り金	971,052	486,599	484,453
流動負債合計	10,273,951	8,536,407	1,737,544
2. 固定負債			
長期借入金	149,994,000	105,000,000	44,994,000
退職給付引当金	45,133,050	42,512,050	2,621,000
受入保証金	1,000,000	1,000,000	0
固定負債合計	196,127,050	148,512,050	47,615,000
負債合計	206,401,001	157,048,457	49,352,544
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	48,017,306	50,277,534	△ 2,260,228
地方公共団体補助金	528,512,670	553,390,357	△ 24,877,687
出捐金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	676,529,976	703,667,891	△ 27,137,915
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(576,529,976)	(603,667,891)	(△ 27,137,915)
2. 一般正味財産	1,084,261,247	1,112,621,136	△ 28,359,889
(うち特定資産への充当額)	(983,750,249)	(1,018,354,565)	(△ 34,604,316)
正味財産合計	1,760,791,223	1,816,289,027	△ 55,497,804
負債及び正味財産合計	1,967,192,224	1,973,337,484	△ 6,145,260

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

一般財団法人 長岡産業交流会館

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[1,400,008]	[1,400,004]	[4]
基本財産受取利息	1,400,008	1,400,004	4
特定資産運用益	[158]	[22]	[136]
特定資産受取利息	158	22	136
事業収益	[158,232,190]	[152,088,461]	[6,143,729]
会館管理運営事業収益	144,687,376	138,539,219	6,148,157
産業展示室管理受託事業収益	2,662,927	2,632,875	30,052
不動産賃貸事業収益	10,881,887	10,916,367	△ 34,480
受取補助金等	[53,692,153]	[54,081,325]	[△ 389,172]
受取地方公共団体補助金	26,554,238	26,943,410	△ 389,172
受取国庫補助金振替額	2,260,228	2,260,228	0
受取地方公共団体補助金振替額	24,877,687	24,877,687	0
雑収益	[3,537,430]	[3,672,600]	[△ 135,170]
雑収益	3,537,430	3,672,600	△ 135,170
経常収益計	216,861,939	211,242,412	5,619,527
(2) 経常費用			
事業費	[243,609,295]	[235,220,376]	[8,388,919]
役員報酬	4,603,200	4,603,200	0
給料手当	43,353,093	42,174,376	1,178,717
臨時雇賃金	4,194,696	4,144,531	50,165
退職給付費用	2,607,895	2,706,649	△ 98,754
福利厚生費	8,097,480	7,961,214	136,266
会議費	110,636	157,655	△ 47,019
旅費交通費	534,230	765,820	△ 231,590
通信搬送費	754,409	719,110	35,299
減価償却費	77,277,608	76,041,549	1,236,059
消耗什器備品費	306,832	740,888	△ 434,056
消耗品費	1,272,016	1,732,906	△ 460,890
修繕費	7,898,369	6,097,742	1,800,627
印刷製本費	203,796	372,816	△ 169,020
燃料費	266,127	146,088	120,039
光熱水料費	25,899,530	25,826,505	73,025
賃借料	4,714,955	4,620,859	94,096
保険料	1,246,490	1,242,410	4,080
諸謝金	586,851	586,851	0
租税公課	25,510,000	22,903,302	2,606,698
支払負担金	710,554	684,334	26,220
支払手数料	171,878	154,440	17,438
広告宣伝費	324,000	505,440	△ 181,440
委託費	32,002,932	29,280,948	2,721,984
支払利息	876,468	976,410	△ 99,942
雑費	85,250	74,333	10,917
管理費	[1,612,533]	[1,638,445]	[△ 25,912]
役員報酬	196,800	196,800	0
給料手当	174,108	169,374	4,734
退職給付費用	13,105	13,601	△ 496
福利厚生費	69,686	69,040	646
会議費	209,051	220,330	△ 11,279

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

一般財団法人 長岡産業交流会館

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
旅 費 交 通 費	0	1,840	△ 1,840
通 信 運 搬 費	8,953	8,494	459
消 耗 品 費	5,181	3,949	1,232
賃 借 料	41,580	22,500	19,080
諸 謝 金	568,749	552,549	16,200
租 税 公 課	258,150	247,221	10,929
支 払 負 担 金	35,000	50,000	△ 15,000
雑 費	32,170	82,747	△ 50,577
経常費用計	245,221,828	236,858,821	8,363,007
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 28,359,889	△ 25,616,409	△ 2,743,480
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 28,359,889	△ 25,616,409	△ 2,743,480
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 28,359,889	△ 25,616,409	△ 2,743,480
一般正味財産期首残高	1,112,621,136	1,138,237,545	△ 25,616,409
一般正味財産期末残高	1,084,261,247	1,112,621,136	△ 28,359,889
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	[△ 27,137,915]	[△ 27,137,915]	[0]
一般正味財産への振替額	△ 27,137,915	△ 27,137,915	0
当期指定正味財産増減額	△ 27,137,915	△ 27,137,915	0
指定正味財産期首残高	703,667,891	730,805,806	△ 27,137,915
指定正味財産期末残高	676,529,976	703,667,891	△ 27,137,915
III 正味財産期末残高	1,760,791,223	1,816,289,027	△ 55,497,804

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……総平均法による原価法によっている。ただし、償却原価法は重要性が乏しいため、適用していない。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物、建物附属設備、什器備品……定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金……職員に対する退職金の支給に備えて期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース会計基準適用初年度開始前（平成20年3月31日以前）の所有権移転外ファイナンスリース取引並びにリース会計基準適用後（平成20年4月1日以後）の所有権移転外ファイナンス・リース取引の内、リース料総額が少額（3百万円以下）のリース取引及びリース期間1年以内のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

なお、未経過リース料総額は7,901,712円である。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	895,685	0	0	895,685
投資有価証券	99,104,315	0	0	99,104,315
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
建物	1,584,810,620	0	71,245,231	1,513,565,389
什器備品	26	0	0	26
会館運営積立資産	17,211,810	24,503,000	15,000,000	26,714,810
事業開催積立資産	20,000,000	0	0	20,000,000
退職給付引当資産	42,512,050	2,621,000	0	45,133,050
小 計	1,664,534,506	27,124,000	86,245,231	1,605,413,275
合 計	1,764,534,506	27,124,000	86,245,231	1,705,413,275

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
普通預金	895,685	(895,685)	(0)	—
投資有価証券	99,104,315	(99,104,315)	(0)	—
小 計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
特定資産				
建物	1,513,565,389	(576,529,976)	(937,035,413)	—
什器備品	26	(0)	(26)	—
会館運営積立資産	26,714,810	(0)	(26,714,810)	—
事業開催積立資産	20,000,000	(0)	(20,000,000)	—
退職給付引当資産	45,133,050	—	(0)	(45,133,050)
小 計	1,605,413,275	(576,529,976)	(983,750,249)	(45,133,050)
合 計	1,705,413,275	(676,529,976)	(983,750,249)	(45,133,050)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	3,345,950,317	1,673,601,735	1,672,348,582
建物附属設備	60,672,672	1,273,131	59,399,541
什器備品	130,496,405	129,801,683	694,722
合 計	3,537,119,394	1,804,676,549	1,732,442,845

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産 投資有価証券 20年国債第60回(額面1億円)	99,104,315	107,140,000	8,035,685
合 計	99,104,315	107,140,000	8,035,685

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
長岡産業交流会館 運営支援補助金	長岡市	0	4,104,000	4,104,000	0	—
長岡産業交流会館 活動支援補助金	長岡市	0	6,600,000	6,600,000	0	—
長岡産業交流会館 大規模改修長期借入 償還金補助金	長岡市	0	15,850,238	15,850,238	0	—
民間能力活用特定施設 緊急整備費補助金	経済産業省	50,277,534	0	2,260,228	48,017,306	指定正味財産
民間能力活用特定施設 緊急整備費補助金	新潟県	12,568,663	0	565,024	12,003,639	指定正味財産
長岡産業交流会館 建設費補助金	新潟県	96,352,174	0	4,331,517	92,020,657	指定正味財産
民間能力活用特定施設 緊急整備費補助金	長岡市	12,568,663	0	565,024	12,003,639	指定正味財産
長岡産業交流会館 建設費補助金	長岡市	431,900,857	0	19,416,122	412,484,735	指定正味財産
合 計		603,667,891	26,554,238	53,692,153	576,529,976	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	27,137,915
合 計	27,137,915

計算書類の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記の2. において記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	42,512,050	2,621,000	0	0	45,133,050

監 査 報 告 書

一般財団法人 長岡産業交流会館
理事長 大野 勉 殿

平成30年 6月 5日

一般財団法人 長岡産業交流会館

監 事 鈴 木 孝 行



監 事 長 津 和 彦



私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令又は定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上